

平成16年11月1日

6つのまちがひとつになり

新たな歴史の1ページが刻まれました

市民が主役の自治のまち

快適生活のための機能と

自然あふれる生活空間が共生するまち

誰もが健やかに安心して暮らすまち

ふるさとを愛し豊かな心を育む

教育と文化のまち

多様な地域資源を活かした産業が発展するまち

個性豊かな地域の連携による新しい日本のふるさと

(オンラインワンプロジェクト)

雲南市誕生

を目指して

雲南市発足にあたり

(雲南市役所開庁式式辞より)



はじめに、雲南市の発足に向けてご尽力いただきました関係者の方々、そして町村合併にご理解とご協力いただきました市民の皆様にご心より感謝を申し上げます。

平成十四年四月に、旧大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田村・掛合町の六町村により任意合併協議会を設置し、同年十月から法定の合併協議会へ移行して以来およそ二年半にわたり、実に二十二回にも及ぶ合併協議会を開催していただきました。

この間、合併協議会においては、四十九の協定項目について協議を重ね、三月三日には合併協定書の調印、六町村議会での合併関連議案の議決を経て、県議会での議決、県知事による廃置分合に関する決定をいただき、七月十四日総務大臣告示により合併手続きがすべて完了し、山陰では初めての町村からの市制施行による、雲南市の誕生が正式に決定いたしました。

これまで、委員の皆様による真摯な協議、六町村議会での積極的な審議により、本日を迎えることができましたこと、厚くお礼申し上げます。また、ご指導、ご支援を賜りました島根県知事様をはじめ、関係ご当局の皆様に対しまして深く感謝申し上げます。

過疎化、少子化、高齢化の進行や、国の行財政改革に伴う三位一体の改革による地方交付税の削減など、雲南市を取り巻く環境は一層厳しさを増していくものと思われますが、旧六町村の歴史、文化を大切にしながら融和と互譲の精神で、速やかに一体感のあるまちづくりを進め、雲南市の基本理念である「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」の実現に向けて、市民の皆様と固く手を携えて、共に汗を流し、知恵と工夫を凝らして努力していかねばならないと固く決意を致しております。

どうか、本日歴史的な一步を踏み出した雲南市が、地域の中核都市として大きく発展しますよう、ご列席の皆様をはじめ、関係機関、市民の皆様には、ますますのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成十六年十一月一日

雲南市長職務執行者

田 中 豊 繁